

障害児通所支援に係る自己評価結果報告書

令和 7 年 4 月 7 日

長崎市障害福祉課長 宛

届出者 所在地 長崎市中里町 1594-5
法人名 社会福祉法人 陽向會
代表者 職 氏名 理事長 松尾陽一

1. 事業所の状況

事業所の名称	放課後等デイサービス のうさぎのひろば			事業所番号	4250100833	
事業の種別	☐ 児童発達支援		(指定年月日)	年	月	日
	☒ 放課後等デイサービス		(指定年月日)	H28 年	10 月	1 日
	☒ 保育所等訪問支援		(指定年月日)	H30 年	8 月	1 日
事業所の所在地	長崎市中里町 1335-252					
連絡先	電話	095-865-8646	F A X	095-865-8647		
メールアドレス	Hiyoko1997@hotmail.co.jp					

2. 取組時期

①職員による評価	令和 7 年 2 月 15 日 ～ 令和 7 年 3 月 8 日
②保護者による評価	令和 7 年 2 月 15 日 ～ 令和 7 年 3 月 8 日
③訪問先施設による評価 (保育所等訪問支援のみ)	令和 7 年 2 月 15 日 ～ 令和 7 年 3 月 8 日
④事業所全体による評価	令和 7 年 2 月 15 日 ～ 令和 7 年 3 月 8 日

3. 公表結果

公表日	令和 7 年 3 月 15 日
公表の方法	☒ 事業所のホームページに掲載 (URL : https://www.usaginomori.net) ☐ 広報紙 ☐ 保護者向けお知らせ ☒ その他 (玄関入り口に掲示)

※各サービスの「事業所における自己評価総括表（公表）」「事業所における自己評価結果（公表）」「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」「訪問先施設からの事業所評価の集計結果（公表）」※保育所等訪問支援のみ」及び公表方法が広報紙、通知等の場合は配布した物を 1 部、掲示の場合は掲示場所の写真を添付してください。

担当者氏名	松尾 知典	連絡先 (TEL)	095-865-8646
-------	-------	-----------	--------------

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービス のうさぎのひろば		R7年3月15日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	3			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	1		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	2	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3		クッキングの手順など、子どもに 分かりやすくされている事などは除く	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課 後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	3			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の 振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	1		ミーティングは翌日が多い為
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につ なげているか。	3			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの 必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み 合わせて支援を行っているか。	2	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定 をする力を育てるための支援を行っているか。	2	1		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、 そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教 育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻 の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適 切に行っているか。	3			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援 事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等 へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している か。	2	-	自分では把握できていないが、 きっとできていると思う。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する 機会があるか。	3			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	2		自分では不明の為。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課 題について共通理解を持っているか。	3			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラ ム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会 や情報提供等を行っているか。	2	1		

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	1		して頂いていると思うが、特に利用者負担等については、自分が理解不足と感じる。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	3			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	1		きょうだい同士の交流は不明
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	1	今のところ苦情が見受けられない為。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		十分しているが、徹底となると、？	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3			
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		3		「地域住民を招待」が今のところ見受けられない。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		・一部のみ。 ・委員の研修や広報等で伝達。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	1	2		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	-	2	・現時点でアレルギー該当者がいない。 ・対象児なし。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	1		「安全管理」について自分の認識ができていない。(具体的に)
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	1	2		「安全管理」について自分の認識ができていない。(具体的に)
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	2	1		具体的に自分が理解できていない。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス のうさぎのひろば

公表日 R7年3月15日

利用児童数

18

回収数

15

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12			3		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1		1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	1				
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1			子どもの事をよく見て頂いている事が 面談や帰りの会話でよくわかります。	継続して取り組みます
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15				親の思いも受け止めて頂き計画を 作成して頂いています。	継続して取り組みます
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1		1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	1	1	4	近くの学童へ行ったりと他の子ども達との関わりもあり、良い経験になっています。	機会は少ないですが、 可能な範囲内で 継続して取り組みます

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15					
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	14	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15				とても思います。	継続して取り組みます
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	3		3	・私が忙しく、参加出来ないものも多い為。 ・きょうだいへの支援は(?)です。 分かりません。	きょうだい支援に関しては、今後研修などを通して知識を高めていき、検討していきます
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1		1	子どものチェック症状など心配事に対して一緒に考えて頂いたりアドバイスを頂いたり、とても助けて頂いています。	継続して取り組みます
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1	1	2		
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14			1		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	1		1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1				
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1	1	1	子どもの不安な様子などすぐにおしえて下さるので、とてもありがたいです。	継続して取り組みます
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15				先生方が娘の話にしっかり耳をかたむけて下さるので、不安なくすごしているようです。	継続して取り組みます
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15				・今度はいつ？ととても楽しみにしています。帰って来てからも楽しい話をたくさん聞かせてくれます。 ・いつも楽しく通所しています。 色々なイベントや物作りもあり、楽しむことができます。	継続して取り組みます
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				・とてもたくさんの経験をさせて頂きとても感謝しています。これからもよろしくお願いします。 ・外での活動や、日頃体験できないことをやって下さるのでとても満足しています。ありがとうございます。	継続して取り組みます

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス のうさぎのひろば			
○保護者評価実施期間	R7年 2月 15日		～	R7年 3月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	R7年 2月 15日		～	R7年 3月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月15日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種の充実 (保育士・作業療法士・言語聴覚士)	毎日のミーティングで、それぞれが専門的視点で意見を 交わし、生活のあり方や療育を高めている 困った事や気になる事にすぐ相談できる	専門的な研修の実施や 支援の高い利用児のケース検討会などの継続 ミーティングの充実（振り返りや個々に合った対策等）
2	環境の充実	スペースを目的別に仕切っている (学習読書スペースと食事、活動スペース) 目的スペースに合わせて、物を配置している 個人の必要性に応じ、個別スケジュールで具体的に 提示している	学習スペースは、利用児が落ち着いて集中して 取り組む為に仕切り・机の配置を考えた環境作りを している（刺激の軽減）
3	各関係機関との連携 (家庭、他事業所、医療など)	送迎時の会話（保護者や担任）や連絡帳の情報、 モニタリングなど通して必要性がある時は、 クラス職員や相談支援事業所と情報共有して、 関係する機関と連携して会議を行っている	利用児が安心・安全な生活を送る為にも、 日常的に情報を収集して共有し、生活の質の向上に 向けて、より連携をとっていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学年が上がる毎に来所時間が遅くなる日もあり、 時間に余裕がない	放デイ滞在時間が1時間程度で時間に余裕がない	利用児の支援で優先する事を個別枠を設け、 10分程度行う
2			
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 R7年 3月 15日				
放課後等デイサービス のうさぎのひろば						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1			
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	1			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	1			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	1			
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	1			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。		1		クラス内での情報共有はしているが、 職員間での計画書の文書閲覧の共有不十分
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	1		検査実施や授業見学など実施	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	1			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。		1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。		1		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	1			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	1			

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1		長期休暇を除く、月1～2回の訪問支援実施	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。				
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	1		送迎時や連絡帳での情報共有	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。				
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。				
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。				
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。				
訪問先施設への	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。				
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1			

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。				

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス のうさぎのひろば

公表日 R7年 3月15日

利用児童数

1

回収数

1

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	1					
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	1					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1					
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1					
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。	1					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1					
非 常 時 等 の 対 応	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1					
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1					
満 足 度	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていますか。	1					
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1					
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1					
	28	事業所の支援に満足していますか。	1					

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 R7年 3月15日				
放課後等デイサービス のうさぎのひろば		利用児童数 1 回収数 1				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1				
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1				
5	事業所からの支援に満足していますか。	1				
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
土曜日の活動について、児童が楽しそうに話しているのが印象的です。 いつもありがとうございます。				今後も子ども達が様々な経験を積めるよう、尽力します。		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス のうさぎのひろば			
○保護者評価実施期間	R7年 2月 15日		～	R7年 3月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	R7年 2月 15日		～	R7年 3月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	1
○訪問先施設評価実施期間	R7年 2月 15日		～	R7年 3月 8日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1	(回答数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月15日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性のあるアドバイスや評価ができる	学校や家庭への送迎時の情報収集して、学習支援の成果や学習内容及び進捗状況の把握を行う	学校と連携を図り、統一した学習支援を行い、本児が混乱しないようにしていく
2	担任、保護者、クラス職員と定期的に情報共有ができる	定期的な会議で学習状況の把握や課題、環境の調整、配慮点など合理的に進めることができる	学校と放デイと併用して支援の質を上げていく
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援計画の全職員への共有が不十分	認識不足による	全職員への情報共有、周知、閲覧できる様にする
2			
3			